

令和7年度

秋田大学大学院医学系研究科附属

感染制御総合センターシンポジウム

知とのつながりで築く平時の備え

「感染症に強い秋田をめざして」

開催日
令和8年
1月10日
土

基調講演

東京iCDC所長,東北大学名誉教授
聖マリアンナ医科大学 特任教授

賀来 満夫 様

感染症に強い社会をめざして

～インテリジェンス&
レジリエンスそしてネットワーク構築の重要性～



会場

秋田大学医学部附属病院
多目的室(第二病棟2階)
(当日は病院正面玄関のみ入れます)

12時30分～16時

お申し込みはこちら

会場参加

オンライン



【対象】 地域住民の皆様、医療関係者、
行政関係者、秋田大学教職員・学生

【定員】 会場参加 ▶ 200名
オンライン視聴 ▶ 100名

センター各部門の活動発表

【感染統括制御部門】 嵯峨 知生 (秋田大学医学部附属病院 病院教授/感染制御部長)

「WE-AID - 自律共助型の次世代感染症課題解決プラットフォームを目指して」

【感染症学部門】 鄭 松伊 (秋田大学大学院医学系研究科衛生学・公衆衛生学講座助教)

「感染流行時の閉じこもりのメンタルヘルス 現在とこれから」

【感染分子病態研究部門】 海老原 敬 (秋田大学大学院医学系研究科微生物学講座教授)

「空間オミクス解析による微生物モニタリングの可能性」

パネルディスカッション

【テーマ】 「感染症に強い秋田へー平時の取組みが未来を拓く」

《お問合せ:感染制御総合センター》

■018-801-7178

■k-center@jimu.akita-u.ac.jp

■〒010-8543 秋田市本道1丁目1番1号

〈主催〉：秋田大学大学院医学系研究科附属感染制御総合センター

〈共催〉：秋田大学医学部附属病院